

都市再生整備計画

か み よ こ す か え き し ゅ う へ ん ち く
上横須賀駅周辺地区

あ い ち け ん に し お し
愛知県 西尾市

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	愛知県	市町村名	にしお 西尾市	地区名	かみよこすかえきしほうへん 上横須賀駅周辺地区	面積	36	ha
計画期間	令和	7	年度	～	令和	11	年度	
					交付期間	令和	7	年度
						～	令和	11
							年度	

目標
大目標：駅を核とした安心で暮らしやすい、安全で出かけやすいまちづくり 目標1：駅を安心・安全に利用できるまちづくり 目標2：ゆとりある住み続けたいまちづくり
目標設定の根拠
都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) 本地区では、昭和39年に愛知県立吉良高等学校が開校し、駅周辺では、学生を始めとして歩行者も多く歩き、日常品を購入できる商店も並びにぎわいを見せていた。しかし、昭和60年には吉良高等学校は地区外に移転し、跡地はコミュニティ公園として利用されることとなった。また、車中心の社会構造となり、名鉄上横須賀駅を中心とした市街地では、人口密度はある程度あるものの、このままでは地域の魅力が低下し、空洞化が進む可能性が心配されている。こうしたことから、老朽化したコミュニティ公園などの公共施設を地区内で再整備することで、都市機能の拡散防止と市街地の公共・公益サービス機能の維持を図る。また、公共交通の維持やまちなかのにぎわいを図るために、名鉄上横須賀駅東側にゆとりのある歩道を含めたロータリーを整備し、快適に駅を利用し、くつろぎの場を提供することで、都市計画マスタープランに位置付けた、新生活拠点にふさわしいまちづくりを行っていく。
まちづくりの経緯及び現況 本市は、愛知県の中央を北から南へ流れる矢作川流域の南端に位置し、南は三河湾を望み、東は三ヶ根山などの山々が連なり、西は矢作川が流れ、海・山・川に囲まれた自然豊かなまちとなっている。 平成23年4月には、西尾市と幡豆郡三町で市町村合併を行い、各地域の歴史、文化、産業を取り込んだ新たなまちとなり、地域間の連携や交流を進め、市民と行政が共創するまちを目指すこととなった。公共施設については再配置・長寿命化などを計画的に行い、行政と協働することによって、市全体が調和しバランスの取れたまちづくりを行う機会となっている。 本地区は、地政的には、西尾市の中心部ではあるものの、旧町村部にあたり、人口は若干の減少傾向にあるが、近傍に大規模な工場用地が開発され、令和5年度に企業に引き渡された。そこで、従業員の増加、公共交通の利用促進などの効果が見込まれることから、都市計画マスタープラン(令和5年度)において、新生活拠点として位置付け、駅を中心とした生活の場として新たな機能を拡充することとなった。 また、公共施設についても、老朽化が進み、コミュニティ公園では、旧校舎や旧体育館がそのまま残されており、有効に活用することができていなかった。しかし、市街地の中心にある公共用地であり、都市機能の拡散を防止するためにも、コミュニティ公園の再整備が望まれている。
課題 ・快適で使いやすい駅前を整備し、くつろぎの場を提供することが求められている。そして、そこから楽しく遊べる公園へと誘導し、地区全体へにぎわいを波及させる必要がある。 ・地区内の住民からも地区外の住民からも目的地となるような、出かけたいような施設の整備が求められている。 ・名鉄上横須賀駅西駐輪場の駐輪可能台数が少なく、駐輪スペースからはみ出して駐輪する自転車があり、通行の支障となっている。

将来ビジョン(中長期) 【にしお未来創造ビジョン第8次西尾市総合計画】、【西尾市都市計画マスタープラン】 ・本地区は、土地利用構想において新生活拠点として位置づけられ、上横須賀駅周辺を中心としたエリアを生活の場として新たな機能を拡充する拠点であり、駅周辺や周辺道路・ロータリーの整備とともに、市街化区域の拡大と新たな都市機能の導入を図る。 ・前期計画5年間で重点的に取り組む4つの戦略の1つである「新たな魅力の創造」のリーディング事業として上横須賀駅周辺整備事業が位置付けられている。 【西尾市公共施設長寿命化計画】 ・市内では、同様の機能を持つ施設が重複しているほか、多くの公共施設の老朽化が顕在化している。個別施設ごとの適正化と効率的な管理運営を行い、財政負担の軽減と平準化を考慮した公共施設の長寿命化を図る。 【市長マニフェスト】 ・『吉良地区への大規模工場進出に伴い、電車の利用促進が図られるよう、最寄り駅近辺のロータリー整備を進めます。』							
都市構造再編集集中支援事業の計画							
都市機能配置の考え方 ・便益施設の整備により、快適で利便性の高い拠点市街地を形成する。 ・名鉄西尾線・蒲郡線については、地域間移動だけでなく都市間移動を支える重要な輸送機関として、主に通勤・通学の利便性の確保を勘案し積極的な維持・存続を図る。 ・既に整備された都市計画公園等の都市計画施設は、老朽化の状況を考慮したうえで、生活の安全性や利便性の維持、向上を図る観点から都市計画事業として計画的な改修を進める。							
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
路上駐輪台数	台	路上駐輪台数の比較	新たな駐輪場整備による歩行安全性の向上	94	R5	0	R11
公園利用者満足度	%	吉良地区の公園利用者満足度の比較	アンケートを実施し、満足度を測定する	30.8	R5	43.1	R11
名鉄上横須賀駅の乗降人員	人/日平均	名鉄上横須賀駅の乗降人員の比較	滞留空間を活用したにぎわいの創出や歩行者空間の確保により、駅利用者数の増加を図る	1,302	R5	1,590	R11

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【駅を安心・安全に利用できるまちづくり】 ・駅東側にロータリー、駐輪場、トイレなどを整備し、快適で利用しやすい公共交通を目指すとともに、ゆとりある歩行者空間を創出する。		【基幹事業】道路：道路改良事業 市道横須賀162号線 【基幹事業】地域生活基盤施設(自転車駐車場)：名鉄上横須賀駅東駐輪場整備事業 【基幹事業】高質空間形成施設(カラー舗装・石畳等)：名鉄上横須賀駅東滞留空間形成事業 【基幹事業】高質空間形成施設(障害者誘導施設)：名鉄上横須賀駅東バリアフリートイレ整備事業
【ゆとりある住み続けたいくなるまちづくり】 ・公園を再整備し、誰でも利用しやすい公園を目指す。		【関連事業】公園：コミュニティ公園整備事業
その他		
【まちづくりの住民参加】 ・駅東側ロータリーについては、計画段階である令和4年5月、設計段階である令和6年2月に地域住民の意見を聞きながら、方針を決定した。 ・コミュニティ公園についても、どのような施設が本地区にとって望ましいのか、地域住民の声を聞き、整備を行う。		

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	786	交付限度額	393	国費率	0.5
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分		交付対象 事業費	費用便益比 B／C
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
道路		市道横須賀162号線	西尾市	直	283m	R7	R9	R7	R9	440.3	440.3	440.3	0.0	440.3	—
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	自転車駐車場	名鉄上横須賀駅東駐輪場	西尾市	直	551㎡	R7	R9	R7	R9	87.1	87.1	87.1	0.0	87.1	—
高質空間形成施設	緑化施設等	名鉄上横須賀駅東滞留空間	西尾市	直	2,003㎡	R7	R9	R7	R9	211.0	211.0	211.0	0.0	211.0	—
	障害者誘導施設	名鉄上横須賀駅東バリアフリートイレ	西尾市	直	180㎡	R7	R11	R8	R11	74.1	42.6	42.6	0.0	42.6	—
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	賑わい・交流創出施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
こどもまんなかまちづくり事業															
合計										812.5	781.0	781.0	0.0	781.0	…A

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業														
事業活用 調査		事後評価分析業務	西尾市	直		R11	R11	R11	R11	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0
まちづくり活動推進 事業														
合計										5.0	5.0	5.0	0.0	5.0

居住誘導促進事業

事業		事業箇所名	事業主体	直／間		(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
居住誘導促進事業														
合計										0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
													合計(A+B+C)	786

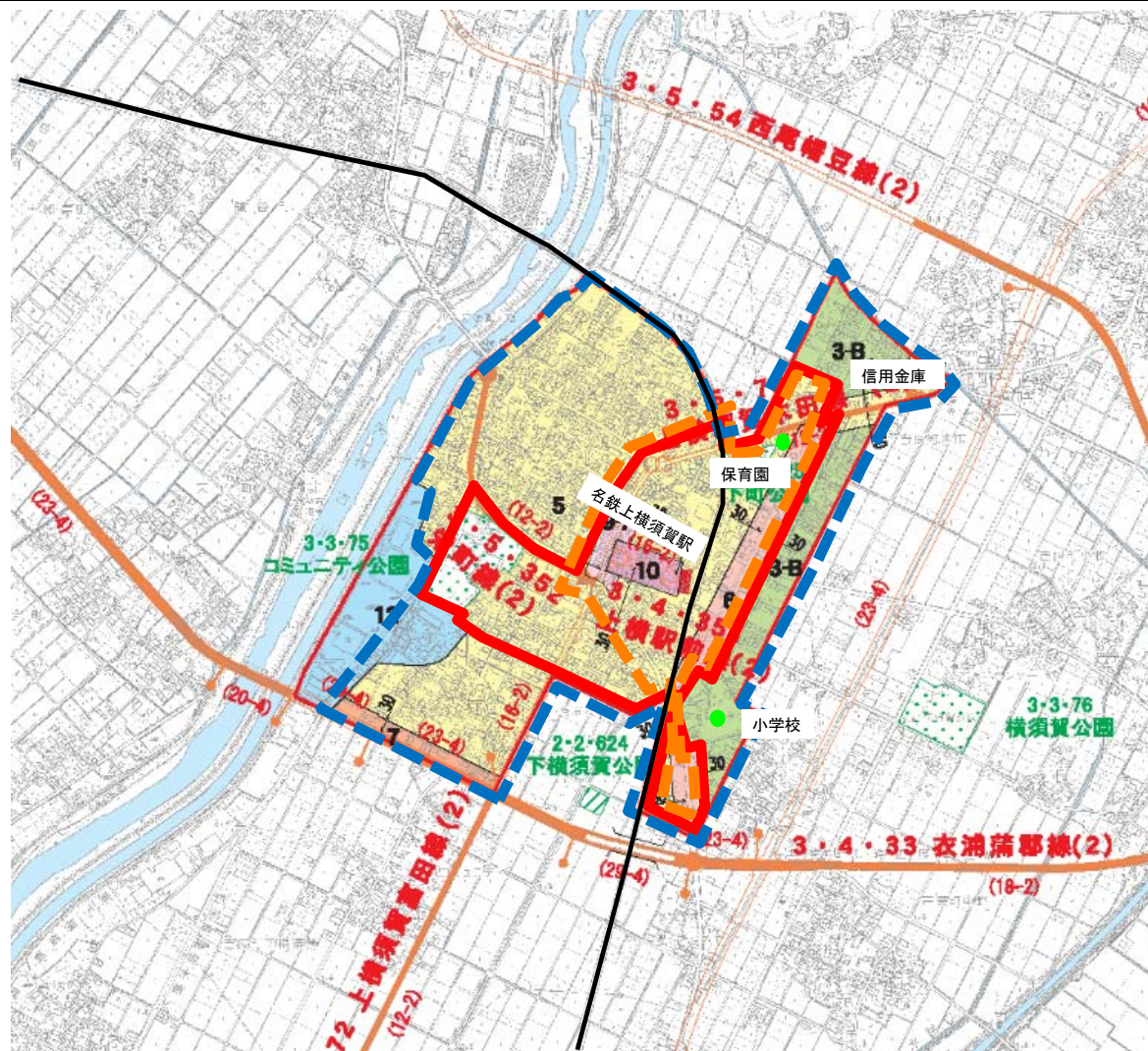
|(参考)都市構造再編集中支援関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費(億円)
					直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度	
					/	/	/	/			
					/	/	/	/			
合計					/	/	/	/			0

(参考) 関連事業

[illegible]

面積	36	ha	区域	吉良町上横須賀、吉良町木田の一部
----	----	----	----	------------------



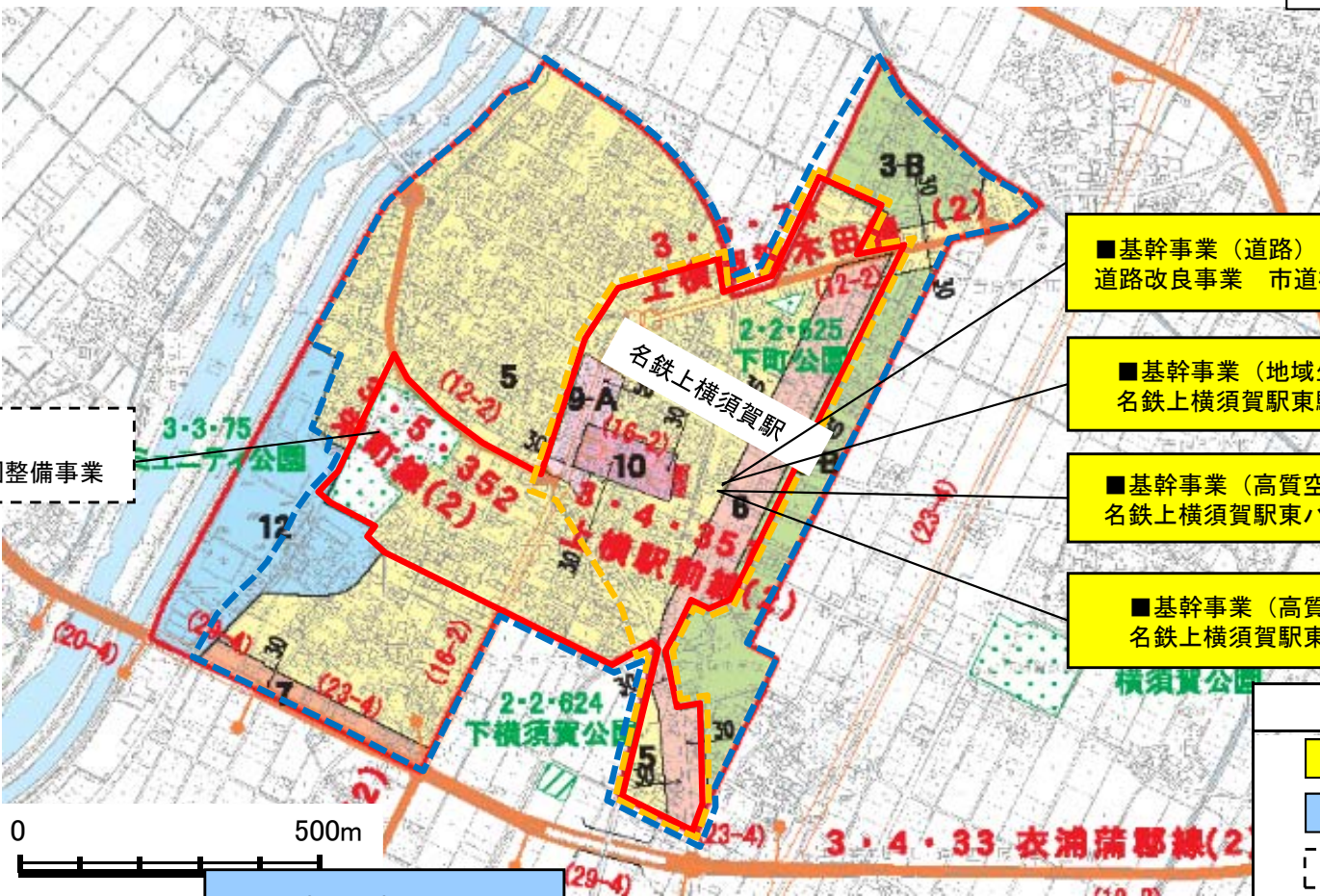
- ## 凡 例

-  都市再生整備区域
 -  官公庁
 -  鉄道(名鉄)
 -  都市機能誘導区域
 -  居住誘導区域

上横須賀駅周辺地区(愛知県西尾市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	駅を核とした安心して暮らしやすい、安全で出かけやすいまちづくり	代表的な指標	路上駐輪台数 (台)	94 (R5年度)	→	0 (R11年度)
			公園利用者満足度 (%)	30.8 (R5年度)	→	43.1 (R11年度)
			名鉄上横須賀駅乗降人員 (人/日平均)	1,302 (R5年度)	→	1,590 (R11年度)

地区名:上横須賀駅周辺地区
区域面積:36.0ha



■基幹事業(道路)
道路改良事業 市道横須賀162号線

■基幹事業(地域生活基盤施設(自転車駐車場))
名鉄上横須賀駅東駐輪場整備事業

■基幹事業(高質空間形成施設(障害者誘導施設))
名鉄上横須賀駅東バリアフリースイートイレ整備事業

■基幹事業(高質空間形成施設(緑化施設等))
名鉄上横須賀駅東滞留空間形成事業

関連事業(公園)
コミュニティ公園整備事業

□提案事業(事業活用調査)
事後評価分析業務

凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業
	都市機能誘導区域
	居住誘導区域